

平成 20 年度（社）奈良県臨床衛生検査技師会 第 12 回通常理事会議事録

開催日時：平成 21 年 3 月 14 日（土）午後 5 時 30 分から 7 時 30 分まで

開催場所：県立医科大学附属病院 中検技局

出席者：山本、宗川、今田、林田、山下、倉本、延命、長谷川、橋詰、久保、安田、
畑中、枅尾、片岡、藤本理事

欠席者：北川、後藤、梅木、松本理事

I 議事録の確認

1. 「平成 20 年度第 11 回通常理事会議事録」の確認
平成 20 年度第 11 回通常理事会議事録を確認し、誤字・脱字を一部修正し承認した。

II 理事行動報告（平成 21 年 2 月 12 日から平成 21 年 3 月 13 日）

1. 平成 20 年度第 11 回理事会：2 月 12 日（木）／奈良県総合リハビリテーションセンター 2 階討議室 山本、今田、林田、北川、山下、後藤、倉本、延命、梅木、長谷川、橋詰、久保、安田、畑中、藤本、枅尾、片岡
2. 第 50 回近畿医学検査学会第 1 回準備委員会：2 月 12 日（木）／奈良県総合リハビリテーションセンター 2 階討議室 山本、今田、林田、北川、山下、後藤、倉本、延命、梅木、長谷川、橋詰、久保、安田、畑中、藤本、枅尾、片岡
3. 奈良県精度管理専門委員会 衛生検査所立ち入り調査：2 月 13 日（金）／株）メディック・奈良 畑中
4. 平成 20 年度公開講演会：2 月 15 日（日）／かしはら万葉ホール 山本、宗川、今田、林田、北川、山下、後藤、倉本、延命、梅木、長谷川、橋詰、久保、安田、畑中、藤本、枅尾、片岡
5. 公益法人制度改革セミナー：2 月 16 日（月）／野村証券 別館 3 階ゼミナーホール（奈良市） 林田
6. 奈良県精度管理専門委員会 衛生検査所立ち入り調査：2 月 17 日（火）／株）日本医学検査研究所 阪奈ラボ 畑中
7. 公益法人セミナー in 大阪：2 月 18 日（水）／TKP 大阪本町ビジネスセンター 藤本
8. 第 3 回臨床検査データ標準化委員会：2 月 19 日（木）／天理よろづ相談所病院 外来棟 中会議室 山本、梅木
9. 第 5 回近畿理事会：2 月 28 日（土）／みやざ歴史の館（京都府） 山本、林田
10. 近畿地区連絡協議会：2 月 28 日（土）／みやざ歴史の館（京都府） 山本、林田
11. 第 1 回 IT 委員会：3 月 5 日（木）／天理よろづ相談所 医学研究所 第 2 研

研究室 林田

12. 第 5 回精度管理調査事業委員会：3 月 5 日（木）／天理よろづ相談所病院
北別館 第 1 会議室 久保
13. 第 50 回近畿医学検査学会会場下見：3 月 6 日（金）／奈良県文化会館、新
公会堂 山本、畑中、林田
14. 第 4 回広報委員会：3 月 6 日（金）／県立医科大学付属病院 血液検査室 倉
本
15. 第 2 回奈良県精度管理専門委員会：3 月 11 日（木）／奈良県庁 畑中

以上の行動報告を、承認した。

III 役員等派遣報告

1. 奈良県精度管理専門委員会 衛生検査所立ち入り調査：2 月 13 日（金）／株
メディック・奈良 畑中
2. 公益法人制度改革セミナー：2 月 16 日（月）／野村証券 別館 3 階ゼミナ
ール（奈良市） 林田
3. 奈良県精度管理専門委員会 衛生検査所立ち入り調査：2 月 17 日（火）／
株）日本医学検査研究所 阪奈ラボ 畑中
4. 公益法人セミナー in 大阪：2 月 18 日（水）／TKP 大阪本町ビジネスセンター
藤本
5. 第 5 回近畿理事会：2 月 28 日（土）／みやず歴史の館（京都府） 山本、林
田
6. 近畿地区連絡協議会：2 月 28 日（土）／みやず歴史の館（京都府） 山本、
林田
7. 第 50 回近畿医学検査学会会場下見：3 月 6 日（金）／奈良県文化会館 山本、
畑中、林田

以上の役員等派遣報告を、承認した。

IV 会議、委員会等開催報告

1. 第 50 回近畿医学検査学会第 1 回準備委員会：2 月 12 日（木）／奈良県総合
リハビリテーションセンター 2 階討議室
2. 第 3 回臨床検査データ標準化委員会：2 月 19 日（木）／天理よろづ相談所病
院 外来棟 5 階 中会議室
3. 第 1 回 IT 委員会：3 月 5 日（木）／天理よろづ相談所 医学研究所 第 2 研
究室
4. 第 5 回精度管理調査事業委員会：3 月 5 日（木）／天理よろづ相談所病院 北
別館 第 1 会議室

5. 第4回広報委員会：3月6日（金）／県立医科大学附属病院 血液検査室

以上の会議、委員会等開催を、承認した。

V 経過報告

事務局総務部

1. 第58回日本医学検査学会座長推薦依頼について
学術部から標記学会一般演題座長候補の推薦があり、当該学会事務局に回報した。候補者は免疫血清：藪内 博史（県立医科大学附属病院）、血液：胡内久美子（県立奈良病院）の計2名を日臨技に登録した。
2. 「看護の日」後援名義使用許可について
標記催しの後援名義使用許可についての、回報を行った。
3. 「臨床検査技師賠償責任保険」「日臨技リンクス」について
新入会員への標記保険紹介チラシの印刷を依頼した。必要な施設は事務局まで連絡することとした。
4. 「守ろういのち！なくせ貧困」3.14近畿総決起集会について
標記催しについて、賛同する旨、当該事務局へ回報した。
5. 公益法人制度について
事務処理について奈良で（林田理事）、会計処理については大阪で（藤本理事）開催され、それぞれのセミナーに参加し、情報収集を行った。認定のための事務処理では定款の作成と公益事業の見直しについて、会計処理では新会計基準についての説明を受けたが、作業が多く早い始動と専門の委員会の設置を急務であると思われた。当会では、精度管理事業ならびに学術研修が公益事業として認められるかがポイントで、その他各事業の経費を見直し、公益と事務管理に細分化する必要がある。また、会計処理において、当会では収益事業はないが、収支相償に基づく事業区分別の損益ベース予算書、正味財産増減計算ベースの収支予算書の作成、貸借対照表の展開と遊休財産の計算などの書類の作成が必要となる。
6. 日臨技生涯教育研修制度について
日臨技から標記制度の平成20年度事務処理について、参加者未登録行事については4月15日（木）までに完了するよう依頼があり、各班長に確認していただく旨要請した。修了証書は4月20日に発行、発送は4月下旬とするとの通知であった。
7. 庶務部会について
 - 1) 3月2日 奈臨技ニュース、日臨技総会出席についてのお願い、日臨技・奈臨技会費領収書を配付した。
 - 2) 3月13日 総会および一般・新人研修会の必要備品のチェックと梱包、垂れ幕作成を行った。

8. 奈臨技 IT 委員会

1) 新規掲載内容

・3月1日 奈臨技ニュース 2009年3月 第178号 掲載した。

2) IT 委員会の開催

・平成20年度の運営・活動状況について、総括を行った。審議事項としては、第50回近畿医学検査学会への対応と精度管理事業の掲載について討議した。

9. 会員の移動について

〔正会員数〕 547名 (平成21年3月3日現在)

会費納入済み 538名 未入金者 9名 新入会員累計 44名

〔新規施設登録〕

9290108 奈良友誼会病院 (中部地区) 21.3.3

〔変更〕 1名

〔退会〕 6名

〔新入会〕 3名

〔再入会〕 4名

事務局経理部

1. 平成20年度の会計業務について

・3月31日で会計を締め切る旨の報告。各部局に対し未報告分の書類の手続きを要請した。

学術部

1. 第58回日本医学検査学会座長推薦依頼について

・標記学会一般演題座長候補推薦依頼があり、免疫血清：藪内 博史（県立医科大学附属病院）、血液：胡内 久美子（県立奈良病院）の計2名の候補を事務局に推薦した。

地域保健事業部

1. HIV 感染予防講演会について

標記講演会を6月から7月に実施すべく準備を進めており、日時、会場、講師の選定を行い、次回理事会に提案する予定である。

渉外部

1. 公開講演会の開催報告について

2月15日（日）公開講演会を開催した。参加者は会員93名、一般111名、合計204名。アンケート調査による広報手段として、新聞チラシの効果が高かったようであった。また、共催事業として日臨技に開催報告および決算報告を別紙資料の内容で行った。

組織法規部

1. 平成20年度新人・一般研修会について

対象施設への案内状と、実務委員に委嘱状・添え文を発送した。なお、会場

担当実務委員として安田理事に依頼した。

福利厚生部

1. 3、4月分研修会等、傷害及び損害賠償保険加入報告
 - ・ 3/14 奈臨技第2回総会 傷害賠償補償
 - ・ 4/18 腹部血管超音波実技講習会 傷害、損害賠償補償

広報部

1. 奈臨技ニュース 2009年3月号 第178号を発行した。
2. 奈臨技ニュースのトップページのレイアウトの検討を木田氏に依頼した。

地区担当部

1. 中部地区 祝電（天理医学技術学校 卒業式）

臨床検査データ標準化委員会（山本会長）

基幹施設代表 平成21年度：山本より猪田(天理よろづ相談所病院)へ変更

1. 奈良県臨床検査値統一化ガイドライン（指針）・標準化マニュアル作成について
2. 平成21年度標準化事業計画について
 - ① 日臨技 標準化WGにおける基準範囲設定
 - ・ 9月～10月に長期精度管理調査時期に実施
 - ② 奈臨技サーベイと長期精度管理調査について
 - ・ 奈臨技サーベイ参加費 ¥2000
 - ・ 長期精度管理調査参加費 ¥5000（血液・生化両方）
 - ・ 奈臨技サーベイと長期精度管理調査の募集は同時におこなう

3. 勉強会

日時 4月18日 14時～

場所 天理よろづ相談所病院 外来棟 5階中会議室

内容

- ・ 長期精度管理結果報告 血液：土屋、化学：猪田、免疫：河野
- ・ 分散分析による日内・日間変動の評価手順 倉村(天理よろづ相談所病院)

近畿理事会および地区連絡協議会について

1. 報告事項

日臨技活動報告、第59回日本医学検査学会進捗状況、第2回平成20年度プロモーション近畿地区委員会、各府県活動報告、近畿各部会・各委員会報告、第49回近畿医学検査学会進捗状況、大臨技事務所の移転について報告があった。プロモーション委員会では、各地臨技でプロモーションコードの周知徹底の依頼があった。学会・研修会運営に必要であり、講師の派遣は社)日本臨床検査薬協会が行う。滋賀臨技からの報告では技師紹介パンフレットの作成についてあった。第49回近畿医学検査学会からは、学会予算が19,370,000円となる報告があった。なお、今年度から日臨技助成金は会員あたり250円

から 400 円にアップすることとなった。

2. 審議事項

- 1) 臨床検査同学院病理二級試験の協力要請への対応として、合同の委員会を設置し委員を選出していくことで承認された。
- 2) 平成 21 年度各部事業計画について、提案通承認された。
- 3) 平成 21 年度西アフリカ JICA 研修事業案について提案通承認された。なお、ハイチからの参加希望があった。
- 4) 近畿医学検査学会（京都学会）の参加費について、会場および設営費の支出増加から 4,000 円から 5,000 円に値上げをする提案があり承認された。なお、同時開催による学会の予算および労力が増加しているなどの問題点から、学会のあり方について検討していく方針であるが、支部化の問題もあり早急には進めることができない見通しであった。

以上の経過報告を、承認した。

VI 会計報告

1. 2月分の収支状況について、
 - ・ 2月分の収支について別紙資料にて報告があり、承認した。

VII 議題

事務局

1. 「MTJ」購読について

参考資料で説明があり、「MTJ」は、日臨技が一括購読契約を行い、各都道府県技師会に配賦していたが、会計上の問題から地臨技との直接契約とすることとなった。契約の切れる 7 月以降の奈臨技での購読について、審議の要請に対し、購読しないことを決議した。なお、価格は¥9,450 円であるが、日臨技を通じての契約では、特別価格¥6,615 円である。

2. メーリングリストについて

会員に最新の情報を通知する手段として、施設責任者のみならず個人会員のメーリングリスト参加を促す提案があり、承認した。なお、メーリングリストの活用は技師会の事業の周知徹底と技師会への関心を高める効果が期待される。

学術部生涯教育担当

1. 平成 21 年度生涯教育・微生物研究班合同開催の実技講習会開催についてグラム染色の実技講習会の予算不足について、生涯教育部門の助成依頼があり、合同開催として計画することを承認した。なお、計画案および予算案を

次回理事会に提出することとした。

VIII 会議、委員会等開催の申請について

1. 第1回臨床検査データ標準化委員会

日時：4月18日（土） PM 4:00～

場所：天理よろづ相談所病院 外来中会議室

議題：① ガイドラインの最終決定

② その他

2. 第1回生涯教育委員会

日時：4月未定

場所：平井病院

議題：① 平成21年度の事業計画について

② その他

以上の委員会開催の申請を、承認した。

その他、審議事項なし。

平成21年3月14日

社団法人 奈良県臨床衛生検査技師会

議長 山本 慶和

議事録署名人 延命 孝也

議事録署名人 枡尾 茂